

令和6年度 アンパス保育園 事業計画

令和5年4月に「こども基本法」が施行され、こども真ん中社会を目指す取り組みが推進されており、現在、国では保育士の配置基準の見直しやこども誰でも通園制度（仮称）の創設、保育士資格等にかかる制度改正などが次々と打ち出されているところです。

また令和5年6月には、こども未来戦略方針が閣議決定され、今後のこども・子育て施策において強化が必要な内容、予算、財源等が取りまとめられるなど、保育をめぐる施策は大きな転換期をむかえ、保育所からさまざまな情報を発信していくことが求められています。

令和6年度に改定される児童福祉法では、地域の妊産婦・子育て世帯が孤立しないよう適切な支援につなぐ「かかりつけ相談機関」の役割が保育所等に求められ、スマイルサポーターをはじめ、保育者、多職種等で専門的支援を行うなどのさまざまな役割を担うことが期待されおり、子育て支援、地域支援にも注力していきます。

1. 保育目標（令和6年度より変更）

- (1) よく食べ、よく遊び、よく眠り、意欲をもって生活する子ども
- (2) 自分で考え、自分で行動できる子ども
- (3) わたしも、みんなも大切にできる子ども
- (4) 心も体も健やかな子ども

2. 保育内容

- ・子どもの発達、心の成長の理解など、保育者が適切な読み取りをおこなう。
- ・遊びに夢中になるきっかけや子どもの育ちつつある資質・能力を踏まえて保育の計画を作成する。
- ・保育者の意図が込められた環境を準備し、子どもの遊びが展開できるよう見守りながら、子どもの主体性を引き出せるようにする。

3. 重点事項

- ① こどもの人権を守り、こどもの権利意識を育む
- ② 地域支援
- ③ 事業継続計画の策定、訓練実施
- ④ 働き続けられる環境を整える

4. 保護者や地域の子育て支援

- (1) 子育て支援の充実を図る
 - ・日常における支援
 - ・未就学児の育児相談
 - ・他種別、多職種との連携
- (2) 外部機関との連携

発達支援や育児不安、虐待など、専門的な支援が必要な場合は、外部機関の紹介や連携を積極的にお

こない、子どもの健全な育ちと育児に悩む保護者を支援する。また、就学前より CAP プロジェクトに参加し、子どもたちが自らの権利について学べる機会を設ける。

(3) 地域貢献事業

地域貢献活動として、「大阪しあわせネットワーク」において、スマイルサポーターを中心に総合生活相談等の支援をおこなっていく。

(4) 子ども・保護者・職員や地域の方々の意見を反映させた施設運営を心がける。

- ◆保護者の意見…苦情相談窓口の設置、保護者アンケート、常時設置の意見箱、個人懇談、クラス懇談、日々の相談
- ◆地域の意見…一時預かり保育・園庭開放時の相談、スマイルサポーター等の相談支援、アンケートの実施
- ◆職員の意見…各種会議、昼礼、職員面談、職員アンケート等

5. 職員の専門的知識・技能の向上と育成

- ①自分自身の資質向上を目指し、業務に必要な知識や技能を高め、研修等で学んだことを意識しながら日々の保育に活かしていく。
- ②一方的に自分の考えを押し付けたり、働きかけたりするのではなく、保育の中心は子どもが主体であるという認識のもと、子どもの思いを汲み取り、寄り添えるように子どもたちの育ちを援助する力を身につける。
- ③園内・外の研修は、保育者の自主性を尊重し、希望するテーマを職員同士で話し合いながら、計画的に進めていく。(別紙 1 研修計画)

◇職員処遇改善金の支給方法については、例年通り行う。

6. 情報公開

- (1) ホームページでは保育園の基本情報はもちろんのこと、保育活動の様子や地域向けの情報など、多くの方々にわかりやすく情報を配信する。
- (2) 苦情をサービスの質の向上に役立つ有用な情報だと捉え、第三者委員への報告とホームページでの公開をおこない迅速に対応し改善に努める。
- (3) 第三者評価を受審し、結果については WAM NET 等で公表する。

7. 個人情報の保護

- (1) 個人情報取扱規定に基づき入園希望者や施設見学者などの要望に応え、施設公開・保育事業の公開に努める。
- (2) 個人情報を取り扱うに当たり、その利用目的を明示するとともに適正管理をおこなう。

- (3) 守秘義務等の研修に加え、入退職時に秘密保持に関する誓約書を交わし、個人情報取扱規定を遵守する。

8. 安定した保育園運営

- (1) 子どもの成長を保護者と共有する。令和6年度からは、保護者に保育の内容と園での子どもの姿を知っていただくため、保育参加を実施する。(別紙2行事計画)
- (2) 自己評価ガイドラインや人権擁護のためのセルフチェックリストを活用し、保育者が自覚しなければならないことや自分の価値観について絶対視することなく、常に柔軟な姿勢で見直し、改善するよう努めながらより良い運営を目指す。

(3) 園児数

4月1日時点予定人数

クラス 月	ひよこ 0歳	うさぎ 1歳	ぱんだ 2歳	きりん 3歳	くま 4歳	らいおん 5歳	合計
定員数	13	18	20	22	23	23	119
在籍進級児	0	12	17	16	22	19	88
新入園児	10	6	2	3	0	1	21
合計	10	18	19	19	22	20	108

- (4) 中長期計画については、折り返しの時期なので一度振り返りと見直しを行う。

- (5) 事業計画に基づき、採用計画を立てる。

◆職員人数

4月1日時点予定人数

職種	人数	職種	人数
園長	1人	看護師(非常勤)	1人
主任保育士	1人	事務員	1人
保育士	14人	用務員(非常勤)	3人
保育士(非常勤)	11人	その他(無資格者)	0人
		合計	32人

(内、育休取得中1人)

◆採用計画

令和5年度における退職者(正職1名、非常勤1名)や退職者(産休取得1名)の補充として、4月から正職1名、非常勤2名(週3日程度の保育士)を採用する予定である。

(6) 健全な財務規律の確立

令和 5 年度は人員面では非常勤の補充採用と、修繕関係で大型遊具補修と 2 階保育室の床貼替を行ったが、おおむね計画通りとなった。令和 6 年度は特別支援が必要な園児の対応のため人員配置を見直し、特別支援加配補助費を取得する予定である。あと、上記のとおり、第 2 次中長期計画の折り返しの時期でもあり、修繕関係など当初予定してなかったことも増えてきたので、一度振り返りと見直しを行う。

(7) 保健衛生・防災安全対策

保健衛生及び安全対策に関する理解を深め、保健計画、安全計画を作成する。それに加え新たに災害などの危機的な状況に遭遇した場合に備え、非常災害対策計画、事業継続計画（BCP）を作成し、適切な対策を講じることができる力を養う。

9. 施設管理、その他

以下、費用見込みと優先順位

(1) 紹介手数料

・正職 1 名分 … 70 万円

(2) 第三者評価

・第三者評価受審 … 45 万円

(3) 災害・安全対策

・災害備蓄品・備蓄食 … 30 万円

・転倒防止器具 … 25 万円

(4) 社会貢献

・社会貢献事業 … 25 万円

(5) 研修

・研修費 … 25 万円

計 220 万円

10. 事業の展開

昨今の少子化の問題、人材不足の深刻化、自然災害、長期化する国際紛争や資源高などに起因する物価上昇など、今後の不安が高まる中でも保育の質の向上、働きやすい職場づくり、処遇の改善等に注力しながら、地域に必要とされる保育園であるよう努めます。

今年度も定員割れでの年度の開始となり、昨年度と同様、年度途中である程度の増加は見込んではいませんが、年長児の途中入園は困難で定員に達することは難しいと考えます。ただ、一時預かり保育については昨年度より徐々に需要が高まっているため、人員を確保した上で受け入れを行いたいと考えております。さらに、要配慮児や特別支援児童についても、受け入れ態勢を確立し、様々なニーズに対応できるよう取り組んでまいります。

令和 6 年度 行事計画

別紙2

月	保護者と一緒にの行事		園内行事(年次)		園内行事(毎月)		保健衛生	
4	1	入園式	1	進級式	10	サッカー		
	6	給食交流会	25	こどもの日の集い	17	えいご遊び		
					23	かがく遊び		
					24	お誕生日会		
5	11	離乳食懇談会	21	遠足(幼児クラス)	15	えいご遊び		
	17	運動遊び参観	23	遠足(乳児クラス)	29	お誕生日会		
6	1	保育参観(幼児クラス)	28	プール掃除 5歳児	19	えいご遊び	3	内科検診
	5	保育参加 5歳児			25	かがく遊び	6	歯科検診
	10-12				26	お誕生日会	20	ブラッシング指導
	24							
7	2	保育参加 5歳児	1	プール開き	17	えいご遊び		
	8		3	流しそうめん	24	お誕生日会		
	10	保育参加 2歳児	5	七夕の集い				
	12		19-20	お泊り保育				
	17		27	同窓会				
	22							
8	3	夏祭り			21	えいご遊び		
	5	保育参加 2歳児			27	かがく遊び		
	7				28	お誕生日会		
	9							
	23	プール参観(3・5)						
	30	プール参観(4・5)						
9	2-4	保育参加 1歳児	12	敬老の集い	11	サッカー		
	6		20	運動会予行	18	えいご遊び		
	9-10				25	お誕生日会		
	28	運動会						
10	1-31	個人懇談	10	地域敬老祝賀会	16	えいご遊び	7	内科検診
	1-3	保育参加 3歳児	17	遠足(乳児クラス)	23	お誕生日会	28	視力検査 5歳児
	15		25	遠足(幼児クラス)			29	視力検査 4歳児
	22	かがく遊び参観						
	24	保育参加 3歳児						
	28							
	29							
31								
11	5-7	保育参加 4歳児			13	サッカー		
	9	保育参観(乳児クラス)			27	お誕生日会		
	11-12	保育参加 4歳児						
	14							
	18							
	20	えいご遊び参観						
26	保育参加 4歳児							
12			4	焼き芋大会	17	かがく遊び		
			24	お楽しみ会	18	えいご遊び		
			26	おもちつき	25	お誕生日会		
1			6	お正月の集い	15	えいご遊び		
					22	お誕生日会		
					29	サッカー		
2	4	保育参加 0歳児	3	節分の集い	19	えいご遊び		
	7		20	生活発表会予行(2~5歳)	25	かがく遊び		
	13-14				26	お誕生日会		
	27							
3	1	生活発表会(2~5歳)	3	ひなまつりの集い	5	えいご遊び		
	22	卒園式	19	お別れ会	12	お誕生日会		

※色付きは令和6年度から新たに開始する行事

※その他、毎月身体測定、避難訓練、年に1回不審者訓練、消防署立会訓練を行います

令和6年度 内部研修計画

月	日	時間	対象	区分	研修形態	テーマ
4月	6	14:00~15:00	全職員	食育	内部研修	食育に関する年間計画・活動について
	12	13:45~14:45	新入職員	保育の質の向上	内部研修	リズム運動（基本の動き）
	19	13:45~14:15	乳児	保育の質の向上	研修報告	乳児保育
	24	13:45~14:15	全職員	健康・安全	内部研修	熱中症
	26	13:30~14:00	新入職員	子育て支援	内部研修	支援するうえで大切なこと
		14:15~14:45	新入職員	人権	内部研修	個人情報の取り扱い方
5月	10	13:45~14:30	幼児	保育の質の向上	内部研修	鍵盤ハーモニカの使い方
	24	13:45~14:15	幼児	特別支援	内部研修	事例検討
	29	13:45~14:30	全職員	人権・虐待	内部研修	「人権について」セルフチェックシートの活用
6月	1	12:30~13:30	全職員	救命	内部研修	救命講習・AED
	17-19	13:45~14:15	全職員	人権・虐待	内部研修	子どもの人権・「けんり」について
	18	10:00~11:00	全職員	保育の質の向上	実践研究	5歳児の保育
	20	13:45~14:30	幼児	健康・安全	内部研修	プール遊びの見守り方、プール遊び
7月	11	13:45~14:15	幼児	特別支援	内部研修	事例検討
	26	13:45~14:15	全職員	保育の質の向上	内部研修	不適切な保育
8月	26	13:45~14:45	全職員	保護者支援	内部研修	手話「日常会話」「童謡」
	29	13:45~14:15	全職員	防災	内部研修	安全計画、非常災害対策計画、事業継続計画
9月	3	13:45~14:15	幼児	特別支援	内部研修	事例検討
	17	10:00~11:00	中堅	保育の質の向上	実践研究	4歳児の保育
10月	1	13:30~14:30	全職員	保育の質の向上	内部研修	リズム運動（応用編）
	23	13:45~14:15	全職員	健康・安全	内部研修	園庭の見守り方
11月	9	13:00~14:00	全職員	人権	内部研修	職場の人権、個人情報の取り扱い方
		14:20~15:20	全職員	救命	内部研修	応急手当、緊急時の対応
	13	13:45~14:15	全職員	健康・安全	内部研修	さすまたの使い方、不審者シミュレーション
	27	13:45~14:15	幼児	虐待	内部研修	事例検討
12月	2	10:00~11:00	全職員	保育の質の向上	実践研究	3歳児の保育
	9	13:45~14:15	新入職員	健康・安全	内部研修	感染症
1月	15	13:45~14:15	全職員	特別支援	内部研修	事例検討
	21	10:00~11:00	全職員	保育の質の向上	実践研究	2歳児の保育
2月	12	10:00~11:00	全職員	保育の質の向上	実践研究	1歳児の保育
	18	13:45~14:30	幼児	特別支援	内部研修	事例検討
3月	11	10:00~11:00	全職員	保育の質の向上	実践研究	0歳児の保育
	22	13:00~14:00	全職員	健康・安全	内部研修	SIDS、熱性けいれん アレルギー児の対応、薬の取り扱い

○実践研究・・・各クラスの保育を見て、保育のねらいや意図を知り保育を深める。

○内部研修・・・テーマに基づいてみんなで情報共有をする。

○研修報告・・・外部で学んだことをみんなで共有する。